

保健医療科学研究科専門科目試験
(看護学専攻)

問題用紙

平成19年9月2日

11:05~12:20(75分)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開けないでください。
2. 専門科目の問題用紙は表紙を含めて3ページです。
3. 解答はすべて解答用紙に書いてください。
4. 下書き用紙は試験終了後に回収します。

<看護学専攻>

問題 1. 医療専門職の立場と患者との間において、どのような力関係が働いているか、自己の体験をもとに800字以内で論述しなさい。

問題 2. 次の設問のうち、自分の希望する専攻領域の設問について、問いに答えなさい。

1) 小児看護学領域

あなたがこれまでに実施したプレパレーション1事例について、目的および根拠を提示しなさい。

2) 母性看護学領域

「妊産婦を中心にしたケア」を実現するための障害になっていること、それを克服するための方略についてあなたの考えを述べなさい。

3) 老人看護学領域

認知症高齢者のBPSD (Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia) を1つあげ、それに対する環境視点からの対応について、論述しなさい。

4) 成人看護学領域

あなたがこれまでに体験した成人患者へのインフォームドコンセントについて1事例をあげ、その内容と目的・留意点、困難性を記述しなさい。

5) 地域看護学領域

地域看護において、個人・家族の問題を個人・家族にとどめずに、看護の対象を集団から地域へと考えていくプロセスは重要である。具体例を用いて上記プロセスについて論述しなさい。

6) 基礎看護学領域

あなたの考える看護実践能力とは何ですか。下記の5つの要素から1つを選び、それについて説明しなさい。

1. ヒューマンケアの基本に関する実践能力
2. 看護の計画的な展開能力
3. 特定の健康問題を持つ人への実践能力
4. ケア環境とチーム体制整備能力
5. 実践の中で研鑽する基本能力

(「看護実践能力の充実に向けた大学卒業時の到達目標」(平成16年3月、文部科学省、看護学教育のあり方に関する検討会)より)